



# 乙島っ子

令和3年度 NO. 12

令和3年 6月 8日 倉敷市立乙島小学校

ちょっと

## 「いそいそ さぎょう」の ほっこりしたお話



校務員のA先生

県内の感染状況は改善傾向にあるようですが、12日(土)の参観日も中止になるなど、学校として「開かれた学校」を目指すには、まだまだ困難な面があります。

こうした状況の中、このような「便り」も、学校の様子をお知らせする有効な手段になると考えています。そこで、今回は、「いそいそ さぎょう」する乙島っ子に関わる心温まるお話を紹介したいと思います。

本校は、玄関前の庭にもあるように校内の至る所に美しい「緑」があります。その範囲の広さと種類の多さは、市内はおろか県内にも誇れるものです。この広大かつ豊かな「緑」の管理を一手に引き受けてくれているのが、本校校務員のA先生です。



上：花摘したサツキ

### サツキツツジの花摘み

3日(木)の夕方、A先生から次のお話をいただきました。

【初めての試み】

昼休憩後の児童掃除時間に当方が玄関前付近のサツキの花摘をしていると、「A先生!□なにしょん?」って…。「花を摘むのは可哀想だけど今日の午後から雨になるし明日も雨だからサツキの花が雨に濡れて葉っぱの表面にへバリついて綺麗な花にならんから花摘しよんよう♪□それと花摘することによって来年も今年と同じように花一杯になるためにも花摘しよんじゃあ♪」と返したところ、「A先生、僕らも手伝っていいかなあ?」「ちょっと待って!『外掃除の担当の先生が手伝って良いよ!』となったらお願いするね♪」……「外回り担当の先生からOKがでたから皆!□頼むわあ♪」ってことで、「私もやりたい。僕も手伝いたい。」って…。外回り掃除の担当の先生も合流して約10数人で花摘を手伝ってくれました♪ やはり、「人数は機動也(なり)」です♪

### 学校を挙げ、全ての教職員で育む



「いそいそ さぎょう」する乙島っ子たち

回収と、異学年の児童が協力して作業を進めていました。

本校では、「にこにこ あいさつ」「いきいき べんきょう」「のびのび うんどう」「いそいそ さぎょう」の児童を育むことを目標にしていますが、その姿は、教員のみで育む姿でなく、あくまで、学校を挙げ、「全ての教職員で」育む姿であると考えています。

お話は、さらに続きます。

で、今日手伝ってくれた とある児童が下校するとき!「A先生!□明日も手伝うから!!」って。おもわず、「ありがとう!□明日も天気良かったら頼むわあ♪」って返答しました♪

翌日の4日(金)、午前中は雨でしたが、お昼前から雨は上がり、掃除時間、玄関前の庭には、A先生と「いそいそ さぎょう」する外回り掃除担当の乙島っ子たちの姿がありました。縦割り班の32・33班の児童で、低学年は、花摘み、高学年は、低学年の児童が摘んだ花の



A先生と外回り担当の乙島っ子たち